

令和8年度北薩地域人財確保・育成プロジェクト
 (地元企業によるキャリア教育×見学ツアー) 業務委託
 に係る企画提案に関する質問及び回答一覧

Q 1	仕様書 4(1)ア①に「講師企業の募集方法の提案・募集作業の実施」とありますが、キャリア教育の講師となる企業（参加企業 約 20 社）の開拓・募集は、受託者が主体となって実施するという理解でよろしいでしょうか。
A 1	お見込みのとおりです。
Q 2	上記企業の開拓に当たり、県・管内市町・商工会議所・商工会等が保有する企業リストの提供や、関係団体・企業への紹介・橋渡し等、委託者側からの協力を受けられますでしょうか。それとも受託者が独自に新規開拓する想定でしょうか。
A 2	市町や商工団体等が保有するリストの提供の可否は、個別に確認が必要となりますが、当該団体との調整については、県も協力いたします。なお、令和6、7年度のキャリア教育事業で作成した、企業リスト（阿久根市、出水市、長島町）は共有可能です。
Q 3	仕様書 4(1)ア④「商工会議所、商工会等と連携した講師派遣企業等のリスト化」について、これら関係団体との連携・調整（連絡・依頼）は県が行っていただけるのか、受託者が直接行うのかをご教示ください。
A 3	受託者が直接行うことを想定しています。
Q 4	参加企業 約 20 社のうち、現時点で県・市町において既に参加内諾・候補となっている企業はありますでしょうか。ない場合、受託者がゼロから開拓する前提で積算してよろしいでしょうか。
A 4	現時点で既に参加内諾・候補となっている企業はございませんので、ゼロから開拓する前提で積算をお願いします。
Q 5	キャリア教育・見学ツアーに協力する参加企業に対し、謝金・交通費等を支払う必要はありますでしょうか。ある場合、その費用は本委託の事業費（2,866 千円）に含めて積算するという理解でよろしいでしょうか。
A 5	謝金・交通費等を支払う必要があります。 費用の積算については、お見込みのとおりです。
Q 6	実施校（約 5 校）の選定や各学校との日程・内容調整は、県・管内市町教育委員会が主体的に行っていただけるのか、受託者が学校と直接調整するのをご教示ください。
A 6	実施校の募集・選定については、北薩地域振興局総務企画課が行います。 日程・内容調整については、受託者に直接行っていただくことを想定しています。
Q 7	見学ツアーにおける児童・生徒の移動手段（貸切バス等）の手配及びその費用は、本委託の事業費に含まれますでしょうか。
A 7	お見込みのとおりです。

Q 8	仕様書 4(1)ア④「継続的に提供できる仕組みづくり」について、本年度の到達目標（成果物）として想定される具体的な内容（例：講師企業リスト、運営マニュアル、実施体制案等）と、納品形式の指定があればご教示ください。
A 8	関係者（商工会議所、商工会等）と連携し、学校がキャリア教育を実施する際に協力可能な企業や団体等のリストを作成し、本事業終了後も継続した実施が可能となるよう、関係者（商工会議所、商工会等）が今後実施する場合の運営のノウハウの蓄積を図ることが、本年度の到達目標です。 納品形式の指定はありません。
Q 9	支払条件の「一部前金払い対応可」について、前金払いの上限割合や申請の条件があればご教示ください。
A 9	上限割合は、7割を想定しています。申請の条件はありません。
Q10	キャリア教育及び見学ツアーの実施時期について、学校の授業期間等を踏まえた想定スケジュール（実施可能な時期の目安）があればご教示ください。
A10	実施時期については、令和8年11月～令和9年2月を想定しています。
Q11	過年度に実施実績がある場合、活用可能な成果物（教材・講師企業リスト・協力校との関係等）の引継ぎや共有は想定されますでしょうか。
A11	令和6、7年度に作成した、企業リスト（阿久根市、出水市、長島町）は共有可能です。 協力校については、県が募集・選定を行います。過年度から変更になることも想定しています。
Q12	キャリア教育の講師としてご協力いただく企業等に対する謝礼・講師料について、本委託費に計上すべきものでしょうか。それとも、企業等の無償でのご協力を前提とされていますでしょうか。
A12	企業等に対する謝礼・講師料について、本委託費に計上することを想定しています。
Q13	「各校1学年程度」について、1学年当たりの児童生徒数の規模間（おおよその想定人数）をご教示いただけますでしょうか。
A13	10～100名程度を想定しています。
Q14	実施校・学年の選定及び日程調整にあたり、北薩地域振興局及び市町教育委員会から各学校への協力依頼・橋渡しは、どの程度想定されますでしょうか。受託者が各校と直接調整する範囲との役割分担をご教示ください。
A14	実施校・学年の募集・選定は、北薩地域振興局で行います。日程・内容等の調整は、受託者が行うことを想定しています。

Q15	仕様書に記載のある商工会議所・商工会等の関係者との連携について、北薩地域振興局を通じた協力依頼や会員企業のご紹介等は、どの程度想定されますでしょうか。
A15	商工会議所・商工会等の関係者への協力依頼は、北薩地域振興局が窓口となって行うことを想定しています。会員企業の御紹介については、個別に確認が必要になると想定しています。
Q16	昨年度の課題を生徒数、プログラムの質の2軸でご教示ください。
A16	昨年度の生徒数については、30名程度の学校から100名程度の学校まで、各学校でばらつきがありました。今年度については、実施校を募集中であるため、生徒数については後日確定します。 プログラムについては、令和6、7年度はキャリア教育のみ実施していましたが、依然として管内企業の認知度が低く、域内外に向けた管内企業の情報・魅力等の発信が課題であるため、今年度は見学ツアーも実施します。
Q17	キャリア教育講師養成については、参加企業20社程度を対象とした一斉セミナー形式や複数回開催など、受託者から最適な実施方法を提案することは可能でしょうか。
A17	可能です。
Q18	小・中学校で実施するキャリア教育について、各校における実施時間（授業時間数）は、学校と協議の上、受託者が提案・調整する認識でよろしいでしょうか。
A18	お見込みのとおりです。
Q19	職場見学ツアーについて、1校あたり複数企業を訪問する提案は可能でしょうか。 また、見学先企業数について想定がございましたらご教示ください。
A19	可能です。 見学先企業数については、実施校を募集中であるため、実施校が確定し次第、決定したいと考えていますが、1校あたり1～3企業を想定しています。
Q20	キャリア教育を実施する企業と職場見学の受入企業は、同一企業を想定されていますでしょうか。それとも、別企業での実施も可能でしょうか。
A20	同一企業が望ましいと考えておりますが、別企業での実施も可能です。
Q21	学校ごとに希望する業種や企業数は異なると想定しておりますが、1校あたり職場見学先として想定されている企業数がございましたら、ご教示ください。 ※令和7年度の参加企業数も参考までにご教示いただくことは可能ですでしょうか。
A21	実施校の生徒数によりますが、1校あたり1～3企業を想定しています。 令和6、7年度は、キャリア教育のみ実施しており、見学ツアーは令和8年度から実施のため、実績がございません。

Q22	「講師派遣企業等のリスト化」及び「継続的に提供できる仕組みづくり」について、成果物として特に期待される内容（例：企業講師名簿、実施マニュアル、学校向け申込様式等）がございましたら、ご教示ください。
A22	成果物として特に期待する内容は、関係者（商工会議所、商工会等）と連携し、学校がキャリア教育を実施する際に協力可能な企業や団体等のリストを作成し、本事業終了後も継続した実施が可能となるよう、関係者（商工会議所、商工会等）が今後実施する場合の運営のノウハウの蓄積を図ることです。
Q23	令和7年度仕様書では「薩摩川内市はキャリア教育を提供する独自の仕組みが既にあるため対象外」と記載されていましたが、令和8年度は対象地域に含まれています。 薩摩川内市を対象地域に追加した背景や、企画提案にあたり留意すべき既存の取組等がございましたらご教示ください。
A23	薩摩川内市はキャリア教育を提供する独自の仕組みが既にありますが見学ツアーは未実施のため、令和8年度からの見学ツアー実施にあわせて、同市も対象地域に含めることとしました。 薩摩川内市におけるキャリア教育は、薩摩川内市企業連携協議会が実施しているため、同協議会と連携して実施することを想定しています。
Q24	令和6年度及び令和7年度事業において「キャリア教育を継続的に提供できる仕組みづくり」として構築・整理された内容（例：講師企業リスト、運営体制、連携体制等）はございますでしょうか。また、今年度事業では、それらを活用・発展させることを想定されていますでしょうか。
A24	令和6、7年度事業において企業リストを作成しています。今年度事業において、同リストを活用・発展させることを想定しています。